

会員数 61名 出席者45名・欠席者15名・免除会員3名
欠 席 者 秋山恒・有家・麻田・後藤・和泉享・小山・岸上・加内・眞鍋
松山・中野昌・尾崎・菅・大西和・大山・竹内広一会員

前々回出席率 85.00%(7/4)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 齋賀 護
幹 事 中川 清
会報委員長 和泉 清憲

お知らせ

- ∴ 7月のプログラム
 - 4 (No.1)-新旧会長引継式
 - 11 (No.2)-新委員長挨拶
 - 18 (No.3)-クラブフォーラム
 - 25 (No.4)-会員卓話
- ∴ 他RC例会変更
 - 丸亀東 7/10→7/9 歓迎会
 - 善通寺 7/11→7/7 歓迎会
 - 坂出東 7/25 親睦夜間例会
- ∴ ニコニコBOX;
 - よいことがありました
 - 秋山憲夫君 橘君
 - なんとなく
 - 谷本君
 - 満月の夜に第3子が生まれました
 - 可愛い女の子(菜月)です
 - 大西信君
 - 岡田君
- <ニコニコ会計累積/ ¥41,000>
- ∴ がんばるBOX;
 - 早退します
 - 菅君
 - なんとなく
 - 竹内一君
 - 石合先生の話聞いて
 - 齋賀君
 - 100%出席頂きありがとうございます
 - 岡田君 夏見君
- <がんばる会計累積/ ¥44,000>

例
会
場
・
事
務
局丸
亀
市
塩
飽
町
48
|
1
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル
5
F

■会長挨拶

ポリオは1894年にアメリカで大流行が起き、18人が死亡、132人が麻痺を起こしました。次の流行は1916年、アメリカで6,000人以上が感染し死亡しました。1955年にはワクチンがポリオには有効であるということが宣言されました。そして1978年5月東京で2回目のロータリー国際大会が行われ、保健、飢餓追放、人間尊重プログラムのための国際ロータリー75周年記念基金が発表されました。翌年1979年にフィリピンで600万人以上の子供のためのワクチン購入と輸送がロータリークラブにより自主的に始められ、ついに今年で40年目になります。この40年間ロータリークラブがポリオ撲滅のためのワクチン購入や普及に奔走したことはすごいことだと思います。2007年からはビルゲイツ財団もこの運動に賛同し、寄付をしてくれています。地球上からポリオを撲滅するまであと一息、皆さんと一緒に頑張れたらと思います。

■幹事報告

①クラブ計画書に載せる名簿の再確認をお願いします。

■例会事業;クラブフォーラム;石合出席委員長

<56年度100%出席者の表彰>

100%出席者は、秋山憲夫、馬場、福田、藤井、古川、川原、小山、増田、森高、中川、夏見、岡田、大山、齋賀、四宮、陶国、竹内広一、内海、山内孝茂、山内光、吉田 以上の会員で、21名です。記念品を贈り表彰いたします。

大和高田ロータリークラブのホームページに「ロータリーの例会出席の意義」ということについて書かれておりましたので、説明させていただきます。ロータリーライフにおける親睦の第一歩はまず必ず集会に出席することから始まり、クラブに半期30%以上出席しメイクアップを含めて半期50%以上出席すること。また連続4回欠席してはならないという出席規定があります。これが会員身分を保証するための最低条件ということでもあります。ちなみに連続4回欠席すると自動的に会員身分を失うという規定がございます。この規定は1905年3月23日ロータリーが発足してからわずか3回目の例会で決められたと言われております。なぜ例会出席が必要かということについてですが、原始ロータリーにおける例会出席は友情の証でもありましたし、4回も続けて休むというような人から友情を期待することはできないということから、連続休会、即退会という結論が出たということです。補填ができるものであれば頑張っていたいただきたいというのですが、今年度はクラブ計画書にも書きましたように、出席率の悪い方には親しいお友達や怖い先輩をお願いして声をかけて頂いて、出席してもらえようアプローチしたいと思っております。また、卓話をお願いし出席を促す方法についても、プログラム委員会にお考えいただければと思います。4回連続で休むと退会ということについては理事会のご判断ということになりますが、問題点があることだけはご指摘させていただいておきます。



出席したら色々な方と知り合うことができ、仕事に繋がることもあるでしょうし、人間的厚みもできるでしょうし、目的というのは職業上の発想の交換を通じて分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情が深まり、自己改善を図ることにあり、その結果として奉仕の心が生まれてくる。自己改善は終生続けていかなければなりませんから、ロータリアンには定年はごさいませんし、ロータリー運動には終結もない、これが例会出席がロータリーライフの前提となる所以なので、米山梅吉さんはロータリーの例会は人生の道場であると語っておられます。別のロータリーの中で例会出席について調べたところ、ロータリークラブに入った頃には例会出席が特に厳しくよく担架に乗って例会に出席した人がいたという噂があったり、メイクアップするのに入院先の院長の了解を得て院長の付き添いでその他のクラブの例会に出席されたという逸話が残っているようです。

56年度会計報告及び57年度予算説明 竹内会計（7月11日例会での説明）

<56年度の決算について>

(収入)年会費は予算の計算人数は57名、決算は60名。

(支出)親睦委員会の決算は新入会員歓迎会を通常の夜間例会と同時開催としたため、決算が対予算減額となっています。環境保全委員会の決算も対予算が減額となっています。RIへの分担金及び各種協力金等と、ロータリーの友やガバナー月信等の費用を加算したものが総予算の約87%となり、これらを固定費として捉えることとなります。したがって、事業活動に使用できるのは13%となります。

(ニコニコ会計)皆さんに例会時にいただいたニコニコBOXと、本会計より繰り入れた収入と支出の差額、それと社会奉仕基金を上限超過分繰り入れる取り決めにより生じた差額が収入となります。

(社会奉仕基金)繰越額に橘会員よりいただいた祝い金10万円が収入、愛媛災害義援金として58,400円が支出され、上限超過額をニコニコ会計へ繰り入れしております。4年後には周年を迎えることとなりますので、ニコニコBOXへのご協力をよろしくお願いします。

<57年度予算について>

収入及び決算の説明際に申し上げた固定費については60名で計算。雑収入の予算額を達成するには40万円のかんばるBOXが必要ですのでご協力願います。支出については当クラブが本年度主管する香川県ロータリークラブ親睦ゴルフ大会特別委員会への支出があります。以外はほぼ例年通りです。